ねじり切る

腹部エコーを毎日複数、長年やっていると右手だけでなく、左手までも痛くなってくる。
検査範囲に比例しゼリーの量が増えていき、ボトルを絞る動作も一苦労。
普段使わない指でパネル操作もしてしまい上腕のいろいろな筋肉が、常に痛い。

そこで
上品な絞り出し口に、
軽い握力で大胆に量が出るように加工を施した

メリット　：軽い握力でたくさん出る、腕の痛みが軽減
デメリット：CLOSEに回しても隙間がありCLOSEにならない
(ゼリー回転数が少ない場合、濃縮の可能性)
※雑菌懸念に関しては文献①②より、
先端ゼリー少量破棄/消毒により解消

文献①　小川 綾乃，他：
「超音波検査用ゼリーとゼリーウォーマの細菌学的環境調査」
医学検査，2021; 70: 448-455

文献②　平田 千広，他：
「院内感染対策を目的とした超音波ゼリーの 衛生手管理に関する研究」
超音波検査技術，2016; 41: 485– 491.